

800 字の文章が書ければOK！

未経験でも1冊書き上げられるメソッドを公開します。

受講生は
全員仕事が
もらえます！

BW(ブックワーク)ライター講座 —生涯現役で仕事をするためのスキルを学ぶ

火曜昼クラス ▶ 5月17日(火) 開講

▶火曜昼クラス 11:30～13:00 全12回

講義日: 5/17, 5/31, 6/14, 6/28, 7/12, 7/26, 8/9, 8/30, 9/13, 9/27, 10/18, 11/1

「200ページ以上もある本を1冊書くななんて無理！」とっていませんか？

未経験者が書籍1冊書けるライターになる方法があります！

講師は書籍執筆を通算100冊以上手がけるライターユニット「HappyLeo(ハッピーレオ)」。

多くの案件を抱えています。参加者には、講座在学中&修了後に実力に応じて仕事を提供。ライターとしてデビューできる講座です。

【BW(ブックワーク)ライターとは？】

書店に数多く並ぶ、芸能人や経営者、学者などの本。そうした本の完成には、BWライターの活躍があります。

タレント、学者、会社経営者など、何らかのプロフェッショナルに、実践していること研究していることなどをインタビューし、それを文章にして読者にわかりやすく伝えます。著者・作家とはちがい、「伝えたいこと」「伝える価値のあるもの」を持っている人から話を聞いて文章にする専門家です。

こんな方に オススメです

- ▶これからライターの仕事を始めたい方
- ▶ライターの仕事を広げたい方
- ▶会社の仕事や子育てと書く仕事を両立させたい方
- ▶新人ライターとして、出版社や編集プロダクション、制作会社に売り込むノウハウや道筋をつけたい方。
- ▶webや雑誌の仕事だけでは将来が不安という新人ライター

習得 できます！

- ▶ライターの仕事の始め方/広げ方
- ▶書籍ライターになる技術
- ▶文章の書き方
- ▶インタビューの仕方
- ▶取材リサーチの仕方
- ▶企画の立て方
- ▶売り込みの仕方

受講料

〔一括〕
合計 92,000円(税込)
入学金 10,000円
授業料 66,000円
添削料 6,000円
資料代 10,000円

- ★一括の場合はカード支払い可。
(VISAかMASTERのみ)
- ★教育ローンもご利用いただけます。
- ★当校や姉妹校の修了生は入学金不要。

<受講料振込先>

みずほ銀行 渋谷支店 普通 3112431 ヘンシュウノガッコウ

<申込方法>

編集の学校のサイトからweb申し込み、
またはメールでお知らせください。

<http://www.editorschool.jp>
info@editorschool.jp



BW(ブックワーク)ライター講座 ---- 生涯現役で仕事をするためのスキルを学ぶ【カリキュラム (全12回)】

火曜 11:30 ~ 13:00 ▶開講日 5/17

▶第1回 5/17 『BWライターとは／BWライターに求められるもの』

・書籍ライターとしての仕事内容、書籍が印刷物として完成するまでの6つのステップ
→「そもそもライターとはどういう仕事なのか」をはじめ、編集者とライターの関係性や、BWライターの役目を説明。また、著者や作家・雑誌ライターとは異なる、BWライターとして一冊を書き上げるまでの具体的なフローや必要な知識・技術を把握します。

▶第2回 5/31 『相手別インタビュー攻略法／インタビュー実践①』

・インタビュー上手になるには
→いい文章が書けるか否かは、「相手から、どれだけ多くの“いい話”が引き出せるか」にかかっています。タレント・学者・経営者・一般人など、職業や立場の違いによる話の聞き出し方を学びます。

・インタビュー実践①

→受講生同士ペアになり、講師が指定するテーマについてインタビュー。

課題—インタビュー原稿作成

▶第3回 6/14 『テープおこしのやり方／1冊の構成の作り方』

・テープおこしをしてから、原稿にするまでのノウハウを学ぶ
→インタビューの模様をICレコーダー等で録音したものとテープおこした文章、完成原稿の3つを比べながら、原稿にするまでの各工程を具体的に指導。効率いいテープおこし法、文章化する際の注意点、音声聞き取れない場合の対処法等。
・本の構造や章立てはどうなっているのか
→講師が手がけた本を例に、本のつくり方のパターンを学びます。構成はどうなっているのか具体的なつくり方は？ いざ自分が手がけるときに知っておくと便利な“型”を習得。

▶第4回 6/28 『第2回インタビュー実践①原稿の講評』

・インタビュー実践①の原稿講評。

▶第5回 7/12 『ゲストトーク インタビュー実践②』

・インタビュー実践②
→専門家やタレントをゲストに招きインタビュー実践をおこないます。
実際仕事になった時のシミュレーションができるように、受講生ひとりずつゲストへインタビューをします。
課題—インタビュー原稿作成

▶第6回 7/26 『売れるタイトルのつけ方』

・パッと目を引きわかりやすい、タイトルや目次のつけ方
→「タイトルや目次で売れるかどうかが決まる」と言われるほど、タイトルは重要です。どうつけばいいのか、売れている本を例に分析しながら解説します。

▶第7回 8/9 『第5回インタビュー実践②原稿の講評』

・インタビュー実践②の原稿講評。

課題—リライト

▶第8回 8/30 『著者になりきる方法／自費出版・商業出版のアプローチの仕方』

・著者と書き手である自分を同一化させる方法
→本人の「言葉にできない思い」を汲み取って文章にするのがこの仕事の醍醐味。どう著者の考え方や立場を知り、本人になりきるのか。
・ゴールが異なると仕事のやり方は変わる
→売れる本にすることが求められる商業出版物と、「つくりたいもの>売り上げ」でつくる場合が多い自費出版物（企業や経営者の宣伝本も含む）の発行目的や制作過程、発売方法等の違いを踏まえ、取材執筆時の注意点を確認します。

▶第9回 9/13 『企画書の作り方』

・「誰のどんな本を作りたいか」を考え企画にする
→どんな企画書が採用されやすいのか。同じ内容の企画書でも書き方でこんなに違った印象になってしまうなど、事例を見ながら学びます。
課題—企画書作成。出版社に採用されることを狙います。

▶第10回 9/27 『BWライターに求められるもの』

・仕事が途切れないライターになるために押えておきたい項目
→向いている人、向いていない人の特徴や、仕事をする際に求められる気遣いや心がまえの他、仕事の広げ方・売り込み・人脈の作り方など、仕事を発展させていく方法を学びます。

▶第11回 10/18 『企画会議』

・第9回課題の講評
→企画の講評を受け、ブラッシュアップして後日企画を再提出してもらいます。その後実際に出版社に売り込みます。この企画で仕事を獲得するつもりで。売り込みはどうやるのか、アポどりは？ 具体的なダンドリは？ どのような順番で話せばいいのかのアドバイスも。

▶第12回 11/1 『企画書講評プレゼン会議／インタビュー実践②リライト原稿講評』

・出版社の編集者を招聘。全員の書籍企画についてジャッジをしていただきます。
→課題で出したものが採用され、本になるのが目標。売り込みに行った際に、編集者からどんなツッコミが入るのか、自分の企画を魅力的に伝えるにはどうしたらいいか、今後仕事をする上でのシミュレーションにもなる講義です。

◆講師プロフィール



やすだ あんな

大学卒業後、編集プロダクションにて主に芸能人、スポーツ選手の取材、編集、原稿執筆を手がける。25歳で初めてゴーストライティングしたプロ野球選手の本が、part 1、part 2併せて15万部突破。担当したゴースト本は紙、電子書籍併せて約100冊、累計250万部。インタビュー取材した著名人、ビジネスパーソンは12,000人以上。現在は、制作集団「HappyLeo」の代表として単行本、WEBコンテンツ、DVDなど幅広いジャンルで企画から制作まで携わる。TV番組『ピーバップハイヒール』『たかじんNOマネー-black』などコメンテーターとしても出演。



加藤 道子

『人の心にポツと火を灯す』。そんなライターになりたいと思い、マスコミ系の大学を卒業。その後は出版社、広告代理店、編集プロダクション、出版社などを経て、編集とライティングの経験を積み、10年前、結婚と同時にフリーランス編集ライターに転身。書籍以外にも雑誌、カタログ、WEBコンテンツなど幅広いジャンルで活動の幅を広げている。そのかわら二児の母としても奮闘中。今後の夢は、即戦力のある女性ライターの育成。なかでも、主婦ライターの育成に力を入れたいと考えている。

◆ゲスト



笹澤 麻由子

歯科医師
(現役女医ユニット・Joy ☆Total Clinic)

Joy ☆Total Clinic 【通称・ジョイクリ】

2008年12月、新聞のコラム連載を機に内科医2名、美容外科医、精神科医、歯科医2名による女性医師6名にて結成。ストレスの絶えない現代に生きる人々を癒し、元気づけることをテーマにメッセージを発信。健康と医療への関心を高めることで社会的貢献を果たすことが目標の女医ユニット。現在、タワフジにて現役女医リレーコラム「やすらぎの処方箋」毎週水曜日連載中。

【経歴】

桐朋学園大学音楽学部卒業 日本歯科大学新潟歯学部卒業、日本歯科大学新潟病院を経て現在、ささざわ歯科医院副院長（群馬県高崎市）、（父親は横浜市・原口小児科医院院長）

【出演歴】

タワフジ「やすらぎの処方箋」連載コラム、週刊アサヒ芸能「癒しのカルテ」連載、GINGER（幻冬舎）「女医のプライベート密着」、週刊大衆「美女インタビュー」など。

講師コメント

1冊書くスキルがあると、雑誌、WEBコンテンツなど、どの媒体でも書けるようになります。それはBWライターには、構成・企画力、取材力、文章力、推敲力というあらゆる案件に対応する力が身につけているからです。

また、著者にトコトン取材して1冊書くことで、色んな分野の知識をインプットすることができ、それが自分自身の財産になります。次の企画につながるネタや人脈もどんどん増えるので、仕事の幅もどんどん広がっていくのです。実績を積んでいけば、自分の好きな（興味のある）人を著者にして企画を提案することも可能です。

このように、1冊書けるBWライターになると、仕事の幅と自分自身の人間の幅を広げることができる、一挙両得の夢のあるお仕事なのです。本講座では、基礎から丁寧に教えていきますので、文章を書いたことのない方でも心配無用！ 実際にインタビューしたり、原稿を書いたものは、しっかり添削指導させていただきます。講座修了後、BWライターとして一緒にお仕事することを楽しみにしています！